

令和7年5月16日14時00分
近畿地方整備局

大阪湾にはどんな生き物がいるかな？ ～第18回大阪湾生き物一斉調査の実施～

第18回大阪湾生き物一斉調査を開催します。大阪湾生き物一斉調査は、平成20年度より年に一度実施している調査であり、今年も、大阪湾沿岸で環境活動に取り組んでいるNPO等の地域の様々な団体と一緒に、大阪湾沿岸22地点で生き物の種類、貴重種の出現状況等の調査を実施します。

1. 日時 : 令和7年5月7日(水)～7月27日(日) ※各調査地点、調査実施日(別紙参照)
2. 場所 : 大阪湾沿岸22地点
3. 主催 : 大阪湾環境再生連絡会(事務局:神戸港湾空港技術調査事務所)(別紙参照)
4. 取材について:

取材については、各調査箇所の詳細をご説明いたしますので、下記まで問い合わせをお願いします。

※これまでの調査結果と概要については、別紙及び以下のURLから閲覧出来ます。
(下記URLの調査地点名をクリックすると、地点毎の場所の詳細も確認できます)

URL: <http://kouwan.pa.kkr.mlit.go.jp/kankyo-db/life/>

<取扱い> _____

<配布場所> 近畿建設記者クラブ、大手前記者クラブ、神戸海運記者クラブ
神戸民放記者クラブ、みなと記者クラブ、港湾新聞社、
マリタイムデーリーニュース社、海事プレス、港湾空港タイムス

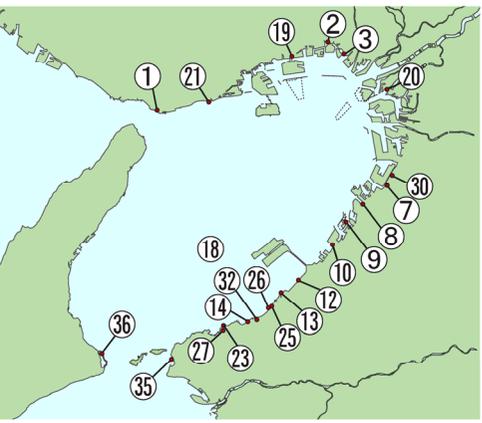
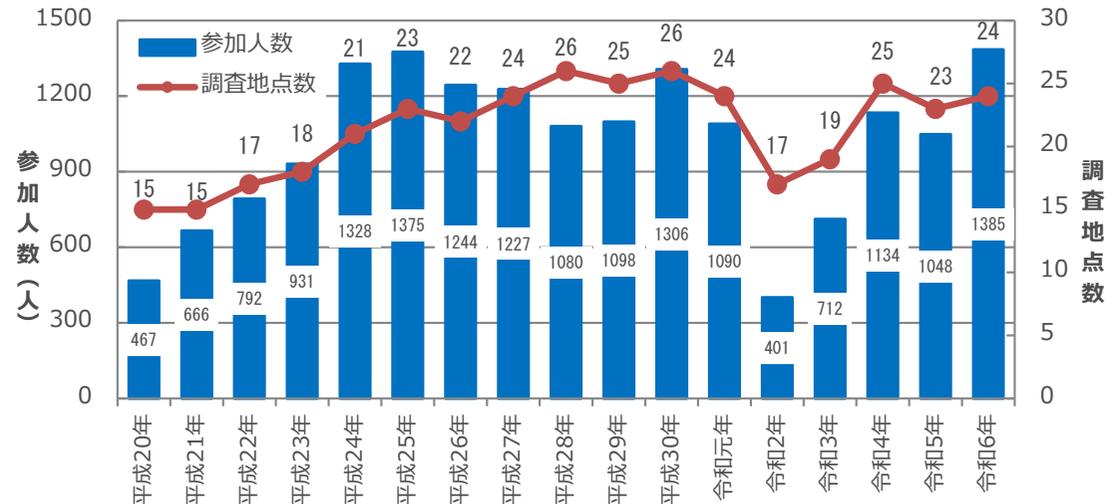
<問合せ先> 近畿地方整備局 神戸港湾空港技術調査事務所
副所長 水谷 享二(みずたに きょうじ)
調査課長 黒田 智広(くろだ ともひろ)
電話番号(直通) 078-331-0058

大阪湾生き物一斉調査

『大阪湾生き物一斉調査』とは、行政機関・関係機関・市民団体等で構成する「大阪湾環境再生連絡会」が大阪湾の沿岸で活動する団体の協力を得て、皆さんと一緒に大阪湾内の各地の生き物を一斉に調査する取り組みです。この調査の結果は大阪湾の各地の水環境を把握する基礎資料にします。

平成20年6月に第1回大阪湾生き物一斉調査を実施し、以降、毎年春季（5月下旬～6月上旬大潮の日）に継続的に調査を実施しています。

【参加人数及び調査地点数】



【兵庫県内】		
調査地点	担当団体	
1	アジュール舞子	わくわくネイチャーらぼ神戸「いきものしらべ隊」[5/17]
21	須磨海岸	一般社団法人 須磨里海の会[5/25]
19	住吉川河口	一般社団法人 須磨里海の会[6/28]
2	香櫛園浜	西宮市貝類館[7/26]
3	甲子園浜	NPO法人海浜の自然環境を守る会[5/27]
36	成ケ島	公益社団法人 大阪自然環境保全協会 チーム虹鯉[7/27]

【大阪府内】		
調査地点	担当団体	
20	天保山	海遊館[5/31]
30	浜寺水路	浜寺公園自然の会[5/27]
7	高師浜	浜寺公園自然の会[5/24]
8	大津川河口(左岸)	きしわだ自然資料館[6/27]
9	阪南2区造成干潟	きしわだ自然資料館[6/29]
10	近木川河口	貝塚市立自然遊学館[5/25]
12	榎井川河口・岡田浦海岸	男里川干潟を守る会[5/24]

13	男里川河口干潟	セブン-イレブン記念財団、阪南市、チーム☆ガサ、NPO大阪湾沿岸環境創造研究センター[6/8] 尾崎小学校(4年生)、チーム☆ガサ、NPO大阪湾沿岸環境創造研究センター[6/25] 尾崎小学校(6年生)、チーム☆ガサ、NPO大阪湾沿岸環境創造研究センター[6/26] 上桂小学校、チーム☆ガサ、NPO大阪湾沿岸環境創造研究センター[調整中] 東鳥取小学校、チーム☆ガサ、NPO大阪湾沿岸環境創造研究センター[6/24]
----	---------	---

25 or 26	尾崎海岸 or 波有手海岸 [当日に決定]	舞小学校、西鳥取小学校、北京大学、チーム☆ガサ、NPO大阪湾沿岸環境創造研究センター[6/27]
----------	-----------------------	--

26	波有手海岸	プロロジス、NPO大阪湾沿岸環境創造研究センター、チーム☆ガサ[5/16] 東京海上日動火災保険、チーム☆ガサ、NPO大阪湾沿岸環境創造研究センター[6/14] セブン-イレブン記念財団、チーム☆ガサ、NPO大阪湾沿岸環境創造研究センター[6/15]
----	-------	---

32	箱作自然海岸	下桂小学校、チーム☆ガサ、NPO大阪湾沿岸環境創造研究センター[7/10]
----	--------	---------------------------------------

14	せんなん里海公園	里海くらぶ連絡協議会、チーム☆ガサ[5/10] せんなん里海公園管理事務所、岬高校(3年生)[6/27] せんなん里海公園管理事務所、岬高校(2年生)[6/2] 海遊館[5/25]
23	長松海岸	公益社団法人大阪自然環境保全協会 空の会[5/14]
18	大阪湾[対州調査]	大阪ECO動物海洋専門学校、海遊館[5/7]
27	深日漁港干潟	岬町立岬中学校科学部、CIFER・コア[5/24]

【和歌山県内】		
調査地点	担当団体	
35	城ヶ崎(加太)	公益社団法人大阪自然環境保全協会 海のふしぎ観察会[5/25]



▲大津川河口(左岸)での調査状況



▲高師浜で採取した生き物



▲せんなん里海公園で採取した生き物

●大阪湾環境再生連絡会

「大阪湾環境再生連絡会」は、平成17年11月に市民、学識者、事業者、行政が大阪湾の環境に対する関心と理解をよりいっそう深めるとともに、互いに情報を共有化し、相互に連携した取り組みのあり方を検討、提案することにより、大阪湾の環境の保全・再生に向けた取り組みを改善、発展させ、「海と都市のかかわり」の再構築に資することを目的として設置されました。

構成団体 (事務局：国土交通省近畿地方整備局神戸港湾空港技術調査事務所)

行政機関：国土交通省近畿地方整備局、第五管区海上保安本部、大阪府、兵庫県、大阪市、神戸市、堺市

関係機関：(地独)大阪府立環境農林水産総合研究所、大阪湾広域臨海環境整備センター、(一財)関西観光本部、きしわだ自然資料館、兵庫県立農林水産技術総合センター

市民団体等：海藻おしぼくらぶ、NPO法人近畿みなとの達人、西淀自然文化協会、大阪湾見守りネット